

拝啓、ぼくは元気にやっています。

フツの徳大生の、フツの一日



総合科学部 社会創生学科2年 金地輝 (かなぢあきら)



データで見る 徳大生の生活

最新の「キャンパスライフ 第27回学生生活実態調査報告書」(平成28年版)より一部を参考に、徳大生の暮らしを紹介します。(平成27年11月に、全学部の学生全員を対象に実施。徳大のホームページでご覧いただけます)

住居と家賃

最も多いのは金地さんのような、アパートやマンションが56%、次いで自宅27%、間借り(下宿)14%、以下学生寮、親戚・知人家となつています。前回調査(平成25年)と比べてもあまり変化はありません。

家賃は5万円未満が89%であり、徳島での平均は4~5万円台あたりということでしょうか。蔵本(医学部)周辺の方が常三島より少し高めです。

最近では、エアコンや基本的な家具や電化製品が最初から設置されていることも多くなっており、家賃にも反映されているかもしれません。

仕送りと用途

ここでは自宅外通学者のみの調

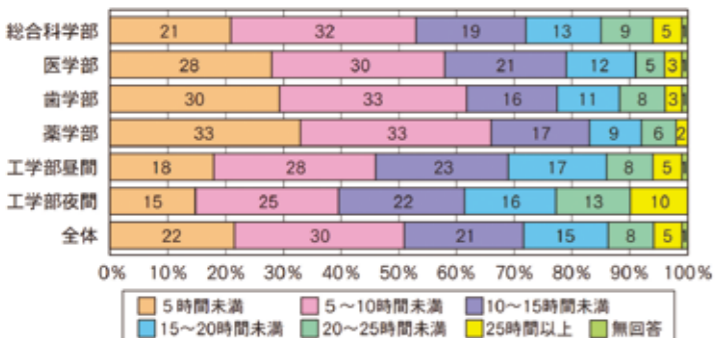


図2-10 1週間のアルバイト従事時間数 (問22)

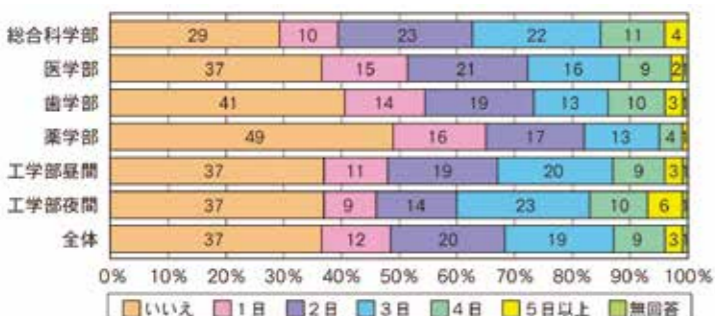


図2-9 アルバイト従事日数 (問21)

我が子が県外の大学に入った保護者の方が一番心配されることとって何だと思いませんか。それは、「元気ががんばっているか」です。特に男子学生は「何も連絡がない」「こちらから電話しても詳しくは話さない」といった声をよく聞きます。自分の学生時代を振り返っても、親への報告など頭にはありませんでした。そこで本誌のような広報誌が保護者のもとに届けられるだけでも安心できると評価をいただいています。

午前

今回の「My Campuslife」ではごく一般的な大学生の学生生活を紹介します。モデルになってくれた金地さんは愛媛県出身。下宿は4階建てのワンルームマンションです。

朝は7時起き。朝食はご飯・味噌汁・目玉焼きぐらいならOK。下宿は大学に近いので、8時半頃に自転車を出発。大学では、法律やGIS(地理空間情報システム)という技術について学んでいます。将来は公務員として地域の活性化の手伝いをすることが目標です。午前の講義が終われば、お待ちかねの昼食です。たいてい学食でとります。大学の食堂は栄養のバラ



自転車で通学

午後

ンスを考えた定食などが安く、お得なプライベートカードもあります。

金地さんはボランティア系サークル「ふるさと愛好会」で、多くの仲間たちと地域の中で世の中を学びながら活動しています。サークルの部長として毎週木曜にミーティングを行い、依頼される活動のお手伝いについて連絡、活動に行くメンバーを決めて、土日に活動します。

大学にはいくつかの奨学金制度があります。金地さんも利用しています。家賃や食費などでぎりぎりですが、「なんとかやりくりしてやっています」



サークルでのミーティング

バイトをしている学生の4人に3人が、週平均5時間以上働いていることとなります。

学部別では、総合科学部が71%と最も多くなっていますが、これは経済状態だけではなく、学外や社会との関わりとも関係もあるかもしれません。

アルバイトの種類は、飲食店等手伝いが最も多く、続いて家庭教師・学習塾講師等、イベントなどでの受付・接客・スタッフなど続きます。

アルバイトの平均収入(二ヶ月)は、3~5万円未満が36%、3万円未満が33%、5~7万円未満19%、7~10万円未満6%となっています。

食堂・喫茶と売店

常三島地区には、総合科学部構内に第一食堂、理工学部構内にカフェテリアと第二食堂があり、蔵本地区には、蔵本会館内に食堂、医学部基礎研究棟にカフェテリアがあります。

売店は、常三島第一食堂前及び蔵本会館内にあり、書籍、文房具、弁当、日常生活用品等を販売しています。

例えば、今年リニューアルオープンした、常三島第一食堂では、「ネギ塩チキンステーキ」や不動の人気メニュー「鶏ボン唐揚げ」

食堂の代表的な定番人気メニュー

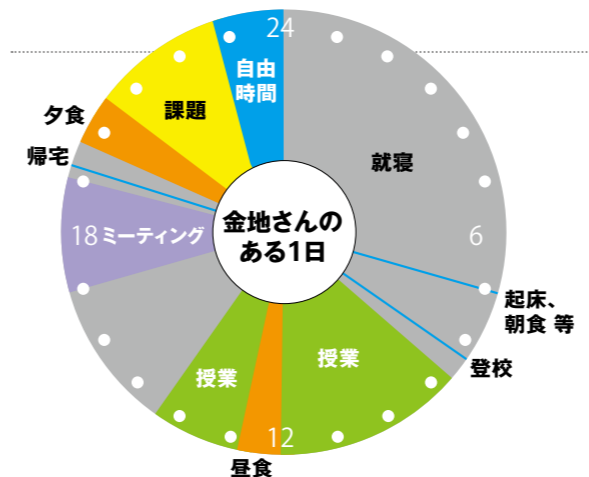


食堂の代表的な定番人気メニュー



一か月の生活費

収入	
奨学金	51,000円
合計	51,000円
支出	
家賃	22,000円
食費	15,000円
ガス代	3,500円
電気代	1,500円
交際費	5,000円
合計	47,000円



をはじめ、多彩なメニューが学生の健康と満腹感を満たしています。学生の約半数(48%)は毎日朝食を食べていますが、残りの半数は時々食べる(28%)、ほとんど食べない(23%)です。

学食では朝食のメニューも用意しています。

屋食になると約90%の学生は毎日食べているようですが、約10%は時々食べている、食べない学生も2%います。夕食も約90%の学生は毎日食べています。

サークル活動

サークルへの加入率は68%。体育系43%、文化系25%となっています。近年は、社会貢献や社会人スポーツクラブを支援するボランティア系のサークルの活躍が新聞やメディアでも紹介されることが多くなりました。

